

「住みよい地球」

ぜんこくしょうがくせいさくぶん
全国小学生作文コンクール2024

応募者全員に
記念品を
プレゼント！
写真はイメージです。

「住みよい地球」とSDGsを
テーマに作文を書こう！

小学生ならどなたでも
作品
大募集！

しめきり：2024年10月1日(火) 当日消印有効



作文の書き方

START!

1

テーマを決める

2

構想を考える

3

作文を書く

4

仕上げ

GOAL!

5

応募する

1

まず、テーマを決めよう！

体験したことや見たこと、感じたことなど、
自分で書いてみたいと思うテーマをさがして決めよう。

例えば…

- ▶ SDGsについて学んで、考えたこと
- ▶ 日本の文化を外国人に知ってもらふこと
- ▶ 外国の文化を知ること
- ▶ 家族や地域の人がなかよくすること
- ▶ 「もったいない」と感じたこと
- ▶ 災害から身を守ること
- ▶ 動物や植物をだいにすること
- ▶ 地球環境をだいにすること
- ▶ エネルギーをむだにしないこと
- ▶ うれしかったこと、かなしかったこと

中面では、
作文の書き方を
くわしく
紹介します！



ご指導の先生方へ ▶

「作文の書き方」は、学校での授業や家庭学習のテキストとしてご活用ください。
書きあがった作文は、「住みよい地球」全国小学生作文コンクールにご応募いただければ幸いです。

「住みよい地球」全国小学生作文コンクール2024

募集対象

小学生ならどなたでも(海外に住む小学生も含む)

募集部門と応募の決まり

①小学校低学年の部… 800字以内(400字詰め原稿用紙2枚以内)

②小学校高学年の部… 1200字以内(400字詰め原稿用紙3枚以内)

※作品は手書きでも、パソコンやタブレットを使って入力したもので応募できます。入力した場合はA4用紙に20字×20行(タテ書き)でプリントしたものをお送りください。

※PDFでの応募も認めます。

※1人何点でも応募できます。

応募作品のテーマについて

『住みよい地球』には、例えば「動物や植物を大事にすること、地球環境を守ること、災害から身を守ること、エネルギーを大切に使うこと、家族や地域の人がなかよくすること、外国の文化を知ること、日本の文化を外国人に知ってもらうこと」など、SDGsの17の目標に関わるたくさんの要素を含みます。私たちにあって暮らしやすい地球とはどのようなところなのかを考えて、自分なりのテーマを見つけてください(1ページ目のテーマ案参照)。※授業のまとめとして、夏休みの課題にするなどご活用ください。

応募方法

①原則として学校を通じて応募する。

※個人応募の場合、封筒に「個人応募」と朱書きする。

②(1)作品名、(2)氏名、(3)学校名・学年を記入した応募票を添付する。

学校でまとめて送る場合は学校応募シートを利用。(作品ごとの応募票は不要)

※学校応募シートはコピーして保管してください。

③封筒に部門(低学年・高学年)とそれぞれの応募点数を朱書きする。

※学校でまとめて20点以上応募する場合は着払いで送付可能。

※メールで応募する場合、右記二次元コードから専用原稿用紙をダウンロードしてご利用ください。

締切

2024年10月1日(火)当日消印有効

審査

松橋隆治東京大学教授を中心に最終審査委員会を設置し、厳正に審査します。

発表

2024年12月、学校を通じて入賞者本人に通知するほか、

岩谷産業ホームページ、教育新聞などで発表します。

また、入賞者在籍校管轄の教育委員会にも報告します。

賞と賞品

1)個人賞

1. 最優秀賞:2作品(賞状・記念たて・副賞図書カード3万円)

2. 優秀賞:10作品程度(賞状・記念たて・副賞図書カード2万円)

3. 準優秀賞:15作品程度(賞状・記念たて・副賞図書カード1万円)

4. 佳作:30作品程度(賞状)

5. 努力賞:50作品程度(賞状)

2)学校賞

1. 学校奨励賞:3校(賞状・記念たて・副賞図書カード5万円)

※主催者が学校を訪問して表彰式を実施

2. 学校特別賞:10校(賞状・記念たて・副賞図書カード1万円)

3. SDGs奨励賞:数校(賞状・記念たて・副賞図書カード1万円)

※主催者が学校を訪問して表彰式を実施

〈学校奨励賞・学校特別賞選考基準〉

学校奨励賞は優秀な作品を多数応募した学校などに贈呈する賞であり、特別賞はそれに次ぐ賞とします。学校奨励賞、学校特別賞は、優秀な作品を多数応募した学校、学校規模と応募点数、過去応募実績を考慮して決定します。

〈SDGs奨励賞選考基準〉

SDGsをテーマにした学習で学んだことを作文にし、学年・クラス単位で応募した学校のうち、優れた作品を多数応募した数校に贈呈します。

※学校応募シートの下欄「学年またはクラス単位でSDGsを学習した」を必ずチェックしてください。

3)参加賞

応募者全員に贈呈 ※「住みよい地球」オリジナルノート

応募・問合せ先

「住みよい地球」全国小学生作文コンクール事務局(プラスエム内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-6群成舎八丁堀ビル6階

TEL:03(5541)7080 FAX:03(6222)4823

E-mail:sakubun@plus-m.co.jp

応募作品の取り扱い

応募作品の著作権は主催者に帰属し、主催者の判断により入賞作品集やホームページで発表する場合があります。

作品の返却

応募された作品は返却できませんので、必要な場合コピーをとって応募してください。

※学校応募シート、応募票は、こちらよりアクセスください。

<https://www.iwatani.co.jp/jpn/consumer/kids/pickup/sakubun/apply/>



個人情報の取り扱いについて: ●応募者の個人情報は主催:岩谷産業株式会社の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護に努めます。 ●保護者または教員の同意のもとご応募ください。 ●応募者の個人情報は、応募に関する結果連絡、賞品の発送等本コンクール実施の目的にのみ利用させていただきます。 ●運営業務を円滑に進めるために、外部事業者へ個人情報の処理を委託する場合があります。 ●上記以外の理由で個人情報の利用を行う場合には事前に本人の承諾を得ることとします。 ●個人情報の取扱いについての詳細、苦情の申し出、開示、訂正、追加又は削除、利用又は提供の拒否の申し出等は、主催者のホームページを確認ください。

「住みよい地球」全国小学生作文コンクール2024 応募票

「個人情報の取り扱いについて」に同意し、応募します。

作品の題名	
児童氏名(ふりがな)	
学校名(ふりがな)	学年 年生
担当の先生の氏名(ふりがな)	
学校所在地	
学校の電話番号	学校のFAX番号

※学校でまとめて送る場合は、別紙・学校応募シートにご記入ください。作品ごとの応募票は不要です。

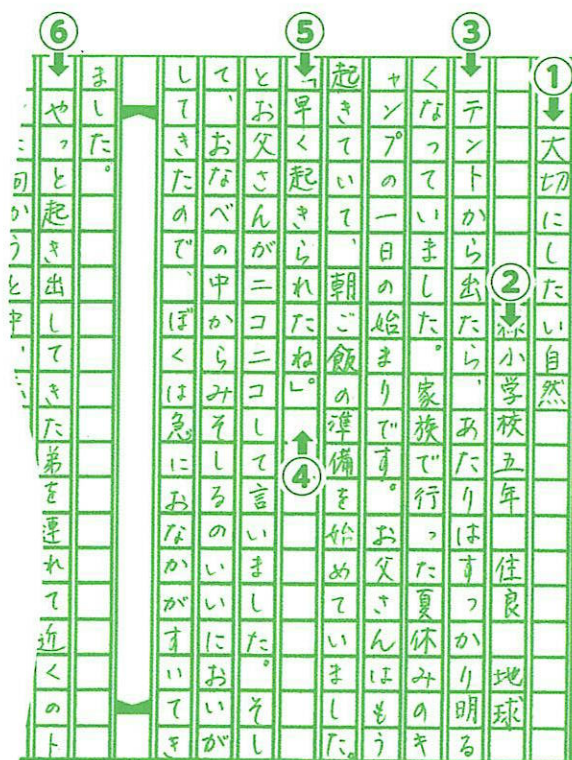
2 構想を考える

テーマが決まったら、どのようなことを、
どんな順で書くか考えよう！

作文を書き始める前に、
原稿用紙の使い方を学びましょう。



原稿用紙を正しく使おう！



- 原稿用紙の1行目に題名を書きます。
- 学校名・学年・氏名は2行目に書きます。
- 作文を書き始めるのは3行目から。段落をつけるので1マス目はあけてください。
- 「」、。、？、！は1マスをつかいます。
- 会話文では改行します。
- 改行は文章が一区切りついたときにします。このとき、1マス目をあけて続きを書きだしてください。

3 作文を書く

じっさいに作文を書いてみよう！

はじめ

これから書くことを
かんたんに説明したり、
なぜ書こうと思ったのかなどを書きます。

くふう

作文の書き出しは、
読む人に「何だろう？」「おもしろそう」と思っ
てもらえるようにしたいですね。
こんな書き出しはどうでしょう。

- 場面：玄関から出たら朝日がまぶしかった。
- 会話：「おいしいねえ！」
- 感動：「私は、うれしさを胸がいっぱいだった」



なか

はじめに書いたことを、具体的な出来事として、
より詳しくわかるようにします。「そうだったのか」と
わかるように書きます。作文の中心となる部分です。

くふう

話題をしぼりこむ
話題をしぼった方がしみます。「私の家族」よりも「私の妹」の方が、
それよりも「妹の好きなところ」の方が印象的な作文になります。
しぼり込んだ話題について、具体的に書きましょう。

自分の本音をだす

作文の主人公は自分です。自分の気持ちの変化や、自分の考えを
まとめることも大事です。楽しさ、悲しさ、うれしさなど自分の本音を
出すと、読む人にも伝わります。

感じたことを文章中に入れる

自分で見たり、聞いたり、さわった感じや、においや味など感じた
ことを入れると、実感が出てきます。

まとめ

なかで書いたことについて、
私はどう思ったか？
どうしたらよいと思うのかを書きます。

くふう

「尻切れトンボ」にならないよう注意します。
書き終わり
書き終わりは、意外とむずかしいもの。読んだ
あとにより印象が残るような終わり方をくふう
しましょう。

- 場面：だれもない教室に私だけが残っていた。
- 会話：「おばあちゃん、ありがとう」
- まとめ：～だったので、私は～だと思いました。



4 仕上げ

書きあがったら、最後のチェックが大事！

①

字数はオーバーしてない？
1年生～3年生は800字以内、
4年生～6年生は1200字以内です。

②

字のまちがいはない？

作文が書きあがったら次のことに注意して、
もう一度読み直してみましょう。

③

「です・ます」と「である・だ」が、
まざっていないかな？

④

自分の考えや気持ちが、
読む人に伝わるような表現に
なっているかな？

5 応募する

入賞を自指して、
さあ！自信をもって
応募しましょう！



応募については、おうちの方と一緒に
4ページをお読みください。